

財務諸表等の要約

■貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部				
科目	16年度 (H17.3.31)	17年度 (H18.3.31)	18年度 (H19.3.31)	増△減(前年比較)
固定資産	354,199	355,335	352,580	△2,755
土地 ^{*1}	165,894	165,894	166,005	111
建物 ^{*2}	131,429	144,715	150,794	6,079
減価償却累計額	△11,088	△22,506	△32,705	△10,199
構築物	12,141	12,611	13,357	746
減価償却累計額	△924	△1,872	△2,595	△723
工具器具備品	27,953	34,722	44,435	9,713
減価償却累計額	△8,021	△16,374	△25,456	△9,082
図書 ^{*3}	29,676	30,787	31,307	520
美術品・収蔵品	706	726	726	0
特許権 ^{*4}	10	13	19	6
借地権 ^{*5}	1,205	1,205	1,205	—
ソフトウェア	452	402	313	△89
投資有価証券 ^{*6}	4,071	4,340	4,281	△59
その他	694	669	891	222
流動資産	29,600	36,624	44,989	8,365
現金及び預金 ^{*7}	22,951	29,845	37,652	7,807
未収附属病院収入	4,934	5,076	5,109	33
徴収不能引当金	△309	△318	△370	△52
有価証券 ^{*6}	1,032	1,005	999	△6
医薬品及び診療材料	666	560	493	△67
その他	325	454	1,104	650
資産合計	383,799	391,959	397,569	5,610

注)百万円未満を切り捨てているため、合計額が一致しない場合があります。

(※1) ポート部の合宿所(石山艇庫)の土地を寄附金で取得しています。

(※2) 平成18事業年度の施設整備事業としては、霊長類研究所リサーチ・リソース・ステーション棟の建設、(中央)総合研究棟(工学系)等の改修、農学部総合館の改修(PFI事業)などを行っています。

(※3) 平成18事業年度は、約8万冊、約5億円の図書を取得しています。

(※4) 特許申請に要した経費を資産計上しています。

(※5) 研究林、地震観測所等に係る地上権です。

(※6) 資金運用を行っている国債です。

(※7) 主な内訳は、寄附金残額約141億円、次年度払いの未払金相当約180億円です。

(単位:百万円)

負債の部				
科目	16年度 (H17.3.31)	17年度 (H18.3.31)	18年度 (H19.3.31)	増△減 (前年比較)
固定負債	95,567	91,775	90,494	△1,281
資産見返負債 ^{*8}	46,663	49,026	49,799	773
センター債務負担金 ^{*9}	35,043	31,405	27,797	△3,608
長期借入金 ^{*10}	12,417	509	450	△59
その他	1,442	10,833	12,447	1,614
流動負債	38,037	36,013	42,392	6,379
運営費交付金債務	813	1,926	3,421	1,495
寄附金債務 ^{*11}	9,942	14,057	14,181	124
前受受託研究費等	297	438	834	396
一年以内返済予定センター債務負担金	3,600	3,637	3,608	△29
一年以内返済予定長期借入金	6,125	18	58	40
未払金	15,145	14,233	18,046	3,813
その他	2,112	1,702	2,241	539
負債合計	133,605	127,789	132,887	5,098

資本の部				
科目	16年度 (H17.3.31)	17年度 (H18.3.31)	18年度 (H19.3.31)	増△減 (前年比較)
資本金	244,529	244,529	244,529	—
政府出資金	244,529	244,529	244,529	—
資本剰余金 ^{*12}	△454	9,199	4,617	△4,582
資本剰余金	10,295	30,844	36,040	5,196
損益外減価償却累計額	△10,749	△21,644	△31,417	△9,773
損益外減損損失累計額	—	—	△5	△5
利益剰余金	6,118	10,440	15,534	5,094
教育研究等積立金 ^{*13}	—	2,407	5,457	3,050
積立金 ^{*14}	—	3,710	4,983	1,273
当期末処分利益 ^{*15}	6,118	4,322	5,094	772
資本合計	250,193	264,170	264,682	512
負債・資本合計	383,799	391,959	397,569	5,610

(※ 8) 資産見返負債とは、固定資産を取得した場合に相当する財源を振り替え、当該資産が費用化(減価償却費)される時点において資産見返負債戻入として収益化する会計処理のための勘定です。

(※ 9) センター債務負担金とは、国立大学財務・経営センター債務負担金のことであり、法人化の際に国立学校特別会計から承継した長期借入金です。

(※10) 附属病院の設備購入のため、法人化後、国立大学財務・経営センターから借り入れたものです。

(※11) 寄附金債務とは、次年度へ繰越される寄附金の残高です。

(※12) 施設費による固定資産の取得(約52億円)等の増と損益外減価償却累計額(約98億円)の増の差額が当期の減分となっています。

(※13) 平成16・17事業年度の利益剰余金のうち、経営努力認定(文部科学大臣の承認)を受けた目的積立金で、大学の定めた剰余金の使途に使用する予定です。

(※14) 平成16・17事業年度の利益剰余金のうち、経営努力認定(文部科学大臣の承認)外(資金の裏付けのない)の積立金で、損失の補填に充てるものです。

(※15) 当期末処分利益とは、平成18事業年度の利益剰余金で、収益から費用を差し引いた損益計算書の当期総利益の額と一致します。